

日本の文字文化学習クラブ PR シート

R6年5月1日

「温故知新（おんこ ちしん）」

この言葉、聞いたことありませんか。これを深めて行けば、人生がゆたかになります。

「新しいクラブ活動」部、仮称「日本の文字文化学習クラブ」

「論語学習と漢詩吟詠さらに筆ペンでの習字、俳句と川柳づくり」何をするのか分かりにくいですが、昔からある「文字」を少しでも究めようと、お互いに楽しみながら「切磋琢磨」します。

「これを知る者はこれを好む者に如かず、これを好む者はこれを楽しむものに如かず」とは孔聖の道を語りし所なり。

この言葉ですが、「知るより好きが、好きより楽しむ方が大切ですよ」と2500年前に「日常生活はこうあるべきです」と主張した中国の偉大な指導者「孔子」の言葉です。

時代を超えて生き続ける、日常生活で役立つ論語の教え。

例えば「朝に道を聞けば夕べに死すとも可なり」「学びて時に之を習う、亦説ばしからずや」などです。

次に

季節の花や自然を、また、生活や人の心の動きを題材に作った、中国や日本の漢詩を朗詠し、詩中の人となって楽しめます。

白帝城（はくていじょう） 李白（りはく）

朝に辞す白帝 彩雲の間 千里の江陵 一日に還る

兩岸の猿聲 啼いて住（や）まず 軽舟已過ぐ 萬重の山

また、

言葉遊びもします。「俳句」・「川柳」を作ります。日本語のリズムは「5・7・5」で収まるものも、沢山あるのではないでしょか。自分で言葉を紡ぎます。自分が気に入った、みんなから評価を受けた「5・7・5」を筆ペンで浄書し、展示会で掲示します。

参考に 「柿くへば 鐘が鳴るなり 法隆寺」正岡子規

「荒海や 佐渡によこたふ 天の川」松尾芭蕉 など

これらを朗詠する機会も有りますよ。

活動日	毎月 第2・第4火曜日	17時から19時
活動場所	東谷公民館 会議室	予定
講師	東谷論語を楽しむ会	竹本勇 井谷定男 竹内里志
	関西吟詩文化協会	竹本瑞鼓 竹内峰鼓
	川西市書道協会	平田緑堂

入会申込 直接 申し込みの場合 090-3929-6339 竹本 勇（瑞鼓）まで